

令和5年度 予算編成方針

コロナを乗り越えた未来の豊中の姿を描き、それに向かって市民・事業者の皆さんとともに、力強く踏み出すべき時。まさに今です。

令和5年度に向けては、前例にとらわれず新たな取組みを創造する、「創る改革」を体現する予算編成を行います。

令和4年（2022年）9月1日 豊中市長 長内 繁樹

新たな発想による投資と財源創出

○投資 ～施策の創造～

未来に向けた投資として、現場の状況をふまえて課題の本質をとらえ、新しい価値の実現をめざして施策を創造します。

○新たな取組みを加えた財源創出の強化

ビルド・アンド・スクラップの徹底など永続的な取組みに加え、新規の歳入の確保、新たな発想による事業や業務の変革をとおして財源を創出します。

「創る改革」の理念を細部まで徹底

施策の目的をふまえ、個々の事業においてめざす成果を明確化するとともに、成果を達成するための工程、実施手法、PDCAサイクルの回し方等、創意を込めて考え、説明できることとします。また、たとえ継続事業であっても「前年度どおり」の発想に陥ることなく、新たな検証を経るものとします。

※『経営戦略方針』2023年度における重点的取組み

- ・ 子どもたちの笑顔あふれる未来のために
- ・ コロナを乗り越え、元気いっぱいの豊中へ
- ・ 暮らしを便利に快適に